

専攻科福祉専攻(介護福祉士養成課程)への思い

「卒業してからの私」

10回生の内藤霞です。

専攻科を卒業して保育園で勤務して10年になります。

今までは乳児クラスで複数担任で行うことがほとんどだったのですが、10年目にして初めての一人担任、あまり経験したことのない幼児クラスということもあって、毎日悩みながらも元気いっぱいの子どもたちと楽しく過ごしています。保育士になって大変なことや悩むことのほうがたくさんですが、子どもたちの笑顔や存在に癒やされる毎日です。介護の職には就きませんでした。が、実習に行った際に関わった利用者さんたちの笑顔や存在に癒やされていたのを思い出すと、子どもたちと関わることやお年寄りと関わることは年齢は違いますが、同じような気持ちを感じると思います。又、専攻科で過ごした1年はとても勉強になり、たくさんのことを学ぶことができ、介護に対しての思いやお年寄りに対しての気持ちなど、専攻科にいたからこそ感じる事が出来たことも多いと思うので、専攻科に進んでよかったなと今でも思っています。

2021年12月

10回生 内藤 霞

